

健康経営戦略マップ 2026

従業員が健康でいきいきと働ける職場づくりを通じて、生産性の向上と組織の活性化を実現する

作成年：2026年9月

目標年：2030年

経営方針

多様な人材が個性と能力を最大限に発揮しながら、高品質なサービスを提供し、持続的な企業価値の向上を目指す

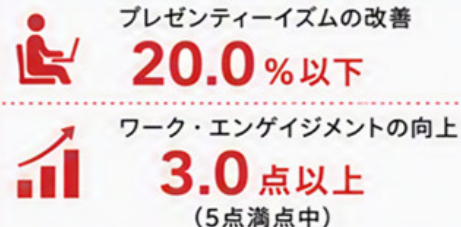
健康経営の推進方針

従業員の心身の健康保持・増進と健康職場風土の醸成に取り組み、誰もが安心して働くことのできる職場環境の実現を目指す

健康経営の目標

従業員が健康でいきいきと働くことのできる職場環境づくりを通じて、生産性の向上と組織の活性化を実現する

2030年 KGI（最終目標指標）



重点健康課題

生活習慣病予防・重症化予防

メンタルヘルス対策

女性の健康

働きやすい職場環境

感染症予防・安全衛生

ヘルスリテラシー向上

健康投資（主な施策）

健診フォロー
(二次検査受診促進)

保健指導・生活習慣改善支援

ストレスチェック活用・メンタルヘルス支援

健康教育・研修情報発信

健康イベント・運動習慣支援

女性の健康支援・両立支援

安全衛生活動・職場環境整備

行動変容・健康改善（中間アウトカム）

運動習慣の向上

睡眠の質の向上

喫煙率の低下

食生活の改善

ヘルスリテラシー・健康理解度の向上

エンゲージメント（働きがい・働きやすさ）の向上

健康関連の状況改善

✓ 適正体重維持率の向上

✓ 高ストレス者割合の低下

✓ アブゼンティーズムの低下

✓ インフルエンザ予防接種率の向上

✓ 労働災害件数の減少

健康経営の成果（最終アウトカム）

生産性の向上 × 組織の活性化 × 企業価値の向上

従業員一人ひとりが健康で能力を最大限に発揮し、持続的に成長できる組織へ

健康風土の醸成・健康経営の浸透状況

- 健康経営の認知度・理解度の向上
- 健康職場風土の醸成（働きやすさ・支援の受けやすさ・安全性）
- エンゲージメント（働きがい・働きやすさ）の向上

方針実現のための体制・環境整備

健康経営推進体制
(CWO・推進室・経営会議への定期報告・方針策定・公開)

産業保健体制
(産業医・衛生委員会)

健保との連携
(コラボヘルスの推進)

職場環境整備
(安全衛生・働きやすさ施策)

サポート・組織的支援
(POS・WSC・相談窓口・メンタルヘルス支援等)